

## 【國教】

# 外国人の中学入学資格 「小学校卒業」条件緩和へ

産経新聞 2008.6.28 18:03

このニュースのトピックス：言語・語学

文部科学省は28日までに、日本で暮らす外国人の子供について、中学校入学資格の条件を緩和し、小学校を卒業していなくても中学校への入学を認める方針を固めた。

長期間滞在する外国人が増えているのに伴い、義務教育の対象となる子供も増加。外国人学校などから日本の中学校への入学を希望したり、経済的理由で小学校に通えなかったりした子供らが、中学校で日本の義務教育を受けられる機会を保证するのが狙い。

日本人の保護者の中には「語学が学べる」などの理由で、子供を外国人学校に通わせる例も増えているが、日本人の子供については従来通り「小学校卒業」を中学校入学の条件とする姿勢は変わらない。同じ外国人学校から中学校への入学を望んでも、外国人は認められ、日本人は認められないというケースが生じることになりそうだ。

**中学校入学資格** 法律上の明文規定はないが、文部科学省は学校教育法の条文から「小学校の課程を修了」と解釈している。ただ（1）外国から移住した子供は小中学校の同年齢の学年に編入できる（2）国内の外国人学校に在籍したり、不就学だった子供も小学校に途中から入ることができ、卒業すれば中学校に入学できる—として運用している。一方で、日本国内で暮らしながら外国人学校に在籍するなどして、小学校を卒業しなかった子供は資格が与えられないとし、小学校には中学校や高校のような卒業認定制度もないため、義務教育なのに中学校への入学を拒まれるという矛盾がある。